

## ～覚書調印までの経緯・趣旨～

結城市では、未来を担う子供たちに夢と希望を与えるとともに、市民の国際感覚の醸成による多文化共生社会の実現のため、平成28年度に、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプ地誘致に向けた活動の開始を決定いたしました。

対象種目は、市内道場から国際大会で活躍する有力選手が輩出されていることや、オリンピックでは初めて正式種目となり話題性があることなどから、空手競技といたしました。

世界空手連盟様を通じ本市についての案内資料を世界各国の空手関係者へ提供するなど、関係者の皆様のお力添えを賜りながら、誘致活動を積極的かつ効果的に推進してきた中、平成30年5月、カザフスタン共和国空手連盟の皆様が本市でのキャンプ実施に関心を示されました。

実施内容について協議を重ねた結果、事前キャンプを本市において実施することについて、カザフスタン共和国オリンピック委員会の合意を得ることができました。

カザフスタン共和国との、これまでの各方面における友好関係や歴史的なつながりを大切に、カザフスタン共和国空手連盟選手団を支援します。そして、さらなる友好関係の構築を図るとともに、将来にわたり、スポーツ、文化など様々な相互交流を進めていくため、ここに、カザフスタン共和国空手連盟選手団による結城市における東京2020オリンピック競技大会事前キャンプの実施に関する「覚書調印式」を行います。

平成30年10月10日

日本国茨城県結城市